

基本政策Ⅲ

豊かな心と 生きる力を育む まちづくり (教育・文化)

- 学校教育 85
- 生涯学習 88
- スポーツ 91
- 歴史・文化 93

III-① 学校教育

ビジョン

一人ひとりが輝き生きる力を育むまちづくり

● 現状と課題 ●

- 本市の学校施設の多くは、昭和40年代から50年代に建設され、全体の約6割が築30年以上を経過しています。そのため、建物を改修する大規模改造等に取り組んでいますが、今後も教室やトイレなど、学習空間の快適化が求められています。
- 近年では、教育に対するニーズが多様化しているため、学習指導要領*等に基づき、学習内容や形態に対応した施設の整備など、様々な配慮が求められています。
- 青少年を取り巻く環境の浄化活動を推進するため、本市では「白ポスト回収*」や「有害図書類*等立入調査」を行っていますが、最近では、インターネットに関する相談も増加しているため、SNS上のトラブル、ゲーム依存などの情報提供や啓発活動の実施が課題となっています。

基本的な方向性

豊かな未来社会の構築に向け、一人ひとりが自分の可能性を信じ、夢や希望に向かって挑戦し続けることができるよう、主体的・対話的で深い学びの実現を図り、生きる力（「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」）をバランスよく育む教育を推進します。

長期的な視野に立って教育施設の更新や統廃合、長寿命化等を計画的に実施しながら、教育環境の基盤整備を進めます。

本市の特徴ある自然環境や産業、地域の歴史・文化を学ぶことにより、児童生徒の郷土への関心と郷土を大切に思う心の醸成を図ります。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 一人ひとりを大切にし、自ら学ぶ力を育てる教育の推進

■ 主要な施策

- ▶ 確かな学びを育む教育の推進
- ▶ ICTを活用した教員の指導力の向上
- ▶ 外国語教育の充実
- ▶ 防災・安全教育の推進
- ▶ 教育支援の充実

■ 成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
「授業で学んだことを生活の中で活用しようとしている」と答えた児童生徒の割合	%	76.0	80.0	83.0
ICTを活用した教育によって授業が分かりやすくなったと感じる児童生徒の割合	%	—	80.0	85.0

基本目標 2 持続可能な地域社会の実現に向けた教育の推進

■ 主要な施策

- ▶ 郷土愛を育む教育の推進
- ▶ キャリア教育*の推進
- ▶ 地域企業との連携による早期職業観の醸成

■ 成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
阿南市というまちが好きだと感じる児童生徒の割合	%	—	80.0	85.0

基本目標 3 社会の変化に対応する青少年健全育成の推進

■ 主要な施策

- ▶ 青少年の健全育成に関する多角的な情報収集と発信
- ▶ 相談活動の充実
- ▶ 環境浄化活動の推進
- ▶ 学校・地域・関係機関等との連携強化（再掲）

■ 成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
青少年健全育成に関する市民の認知度	%	—	80.0	85.0

基本目標 4 安全で安心して学べる教育環境の整備

■ 主要な施策

- ▶ 小中学校の再編統合に向けたプロジェクトの推進
- ▶ 老朽化した小中学校の校舎改築
- ▶ 学校トイレの洋式化の推進
- ▶ 学校教育の情報化の推進

成果指標

指標名	単位	現状値	目標値	
		2019年度	2024年度	2028年度
阿南市学校施設の長寿命化計画（R2～R6）の進捗率	%	—	100.0	—
情報教育によって指導環境が向上したと考える教職員の割合	%	—	90.0	93.0

関連する個別計画

- 第3期阿南市教育振興基本計画
- 阿南市学校施設の長寿命化計画

関連するSDGs



III-② 生涯学習

ビジョン

生涯活躍できる力を地域と共に育むまちづくり

● 現状と課題 ●

- 科学センターでは、市内の小学校22校の3年生から6年生までを対象に、年間約100日をかけて「科学センター理科学習」を実施しています。また、土日祝日及び学校長期休業中には、一般の方を対象に「おもしろ科学実験」を始め、「わくわく科学工作」や「夜間天体観望会」のほか、流星群や日食・月食など天文現象に合わせて「特別天体観望会」も実施しています。
- 図書館では、各館とも施設・設備の老朽化が進んでおり、市民から期待されている「快適にくつろげる場」「情報化社会に対応した場」としての図書館機能の維持が課題となっています。そのため、将来にわたり利用しやすい図書館を目指し、施設の在り方の検討が必要です。
- 各種講座、イベント等は実施されているものの、参加者の減少、固定化が課題となっており、多様なニーズに応じた生涯学習活動の展開とネットワークづくり、また学んだことを地域での活動に生かす人材の育成が必要です。

基本的な方向性

長寿社会の中、地域の問題解決に向けて実践的に学び、その成果を地域社会で生かせるような「新しい公共*」の視点に立った学習の在り方を構築するため、様々な学習機関を支援し、少子高齢化、国際化、高度情報化など多様化する社会変化やライフスタイルに適応できる人材を育成し、生涯学習社会の実現を目指します。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 多様なニーズに応えた生涯学習活動の推進

■ 主要な施策

- ▶ 公民館活動の充実
- ▶ 多様な科学センター事業の推進
- ▶ 市民参加による生涯学習の推進
- ▶ 図書館サービスの充実



成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
公民館の稼働率	%	13.8	20.0	30.0
科学センターイベント（募集型）への参加率	%	90.0	100.0	100.0

基本目標 2

学びを支える環境整備

主要な施策

- ▶ 公民館活動の充実（再掲）
- ▶ 生涯学習推進体制の充実
- ▶ 市民参加による生涯学習の推進（再掲）
- ▶ 市民への科学情報の提供
- ▶ 公民館の適正な管理の推進
- ▶ 図書館資料の充実

成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
生涯にわたって学習できる環境が充実していると思う人の割合	%	15.8	20.0	30.0
学習したことを市民活動で生かした人の割合	%	—	5.0	10.0
テレビ、新聞などを通じた科学・天文情報の発信回数	回	30	50	60
阿南市セニヤクラブ（老人クラブ）の会員数	人	3,894	3,900	3,920

基本目標 3

科学センターの有効活用と科学教育の推進

主要な施策

- ▶ 理科教員の研修・学校支援の充実
- ▶ 学校や企業等とのネットワークの確立と科学センター事業の運営体制の強化
- ▶ 科学センター理科学習の拡充

成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
理科教員向け研修の開催回数	回	6	10	10
小中学校への教材教具、実験試料などの提供回数	回	50	80	90
理科が好きと思う児童生徒の割合	%	25.0	40.0	45.0

基本目標 4

図書館活動の推進

主要な施策

- ▶ 図書館資料の充実（再掲）
- ▶ 図書館サービスの充実（再掲）

成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
図書館利用者カード発行者数（累計）	人	27,022	29,000	30,000
電子図書館/パスワード発行者数（累計）	人	473	1,000	1,500
図書館利用者満足度	%	—	60.0	80.0

関連する個別計画

- 第3期阿南市教育振興基本計画
- 第3期阿南市地域福祉計画
- 阿南市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画

関連するSDGs



III-③ スポーツ

ビジョン

生涯スポーツによるいきいきと暮らせるまちづくり

● 現状と課題 ●

- 市民の誰もが参画できるスポーツ社会の実現に向け、スポーツを「する」だけでなく、「みる」「ささえる」を含めた様々な方向からスポーツへの参画を図るとともに、ライフスタイルに応じた多様なニーズに応えるため、的確な情報を提供することが求められています。
- 少子化や遊びの多様化により、スポーツをする子どもの数が減少傾向にあります。
- 幼児期からスポーツに親しむ機会をつくり、スポーツへの関心を高め、子どものスポーツ離れの解消やスポーツ人口の底辺拡大を図り、子どもの体力向上から生涯スポーツの普及へとつなげていく必要があります。

基本的な方向性

スポーツの振興を図るための計画を策定し、計画的なスポーツ環境・施設の整備促進と指導者の育成・充実を図ります。

B&G 海洋センター等の施設を活用した、SUPをはじめとする海洋スポーツの体験や学習、屋内多目的施設「あななんアリーナ」等を活用したベースボール型スポーツ*など、本市の特色を生かした取組により、生涯スポーツを推進し、達成感や成功体験を得ることによる自己肯定感を育むとともに、地域の自然に愛着を持てる豊かな心を醸成します。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 生涯スポーツ振興の推進

■ 主要な施策

- ▶ スポーツに関する幅広い情報提供の推進
- ▶ スポーツ指導者の育成と確保
- ▶ スポーツ環境・施設の整備促進
- ▶ スポーツ振興計画の整備
- ▶ 子どものスポーツ体験活動の推進

■ 成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
スポーツ協会加盟競技団体数	団体	34	36	37
スポーツ少年団員数	人	843	800	800
海洋スポーツ体験講座への参加延べ人数	人	43	200	200
ベースボール型スポーツへの参加延べ人数	人	408	700	700
総合型地域スポーツクラブ*の会員数	人	450	475	500

関連する個別計画

- 第3期阿南市教育振興基本計画

関連するSDGs



Ⅲ-④ 歴史・文化

ビジョン

文化芸術活動が活発で歴史・文化資源を生かしたまちづくり

● 現状と課題 ●

- 月日の経過とともに失われつつある文化遺産（古文書の史・資料）の収集・整理・保存に努めていますが、保存場所の確保に苦慮しています。
- 人口減少社会において、文化施設の有効な利用方針の明確化が必要です。
- 文化財調査の多くが滞っている現状から、早急に新たな体制の構築が必要です。
- ふるさとの国指定史跡を中心とした文化財を学べる拠点づくりが必要です。

基本的な方向性

豊かな歴史文化の継承と新しい文化の創造に向け、市民参画、市民主導による文化芸術活動を一層促進していくとともに、文化財を後世へ確実に継承するための保存・整備・活用及び情報発信に努めます。

基本目標・主要な施策・成果指標

基本目標 1 文化施設における文化芸術活動の推進

■ 主要な施策

- ▶ 文化施設の環境整備
- ▶ 優れた文化芸術の鑑賞や発表の機会の充実
- ▶ 市民参画、市民主導の文化芸術活動の促進

■ 成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
文化会館の稼働率	%	37.7	50.0	50.0
情報文化センターの稼働率	%	45.4	60.0	60.0
文化会館利用者の満足度	%	—	80.0	85.0
情報文化センター利用者の満足度	%	—	80.0	85.0

基本目標 2 歴史・文化資源の保存活用と継承

■ 主要な施策

- ▶ 国指定の史跡（若杉山辰砂採掘遺跡等）を中心とした文化財の調査・保存・整備及び情報発信
- ▶ 映像技術等を利用した文化財及び歴史資料の公開と活用

■ 成果指標

指 標 名	単 位	現状値	目標値	
		2019 年度	2024 年度	2028 年度
指定等文化財の保全・活用団体数	団体	1	3	4

関連する個別計画

- 第3期阿南市教育振興基本計画
- 史跡若杉山辰砂採掘遺跡保存活用計画（仮称）

関連するSDGs

